

登録日	2009.08.10
再登録日	2014.12.12

# がん化学療法レジメン登録書

登録番号：09-034

がん種/レジメン名				実施区分	適応疾患分類	抗癌剤適応分類		
扁平上皮がんを除く切除不能な進行・再発非小細胞肺がん アリムタ療法				点滴静注 内服処方	日常診療（治療）	進行・再発・転移癌 1st、2nd、3rd、4th		
1クールの特与期間				21日/クール				備考（最大特与回数等）
Day	特与順	薬品名（成分名）	特与量	単位	溶解液・液量	特与時間	特与ルート	
特与7日前に特与開始		ビタミンB12注	1000	μg		9週毎に特与*1	i.m	
特与7日前から連日服用		パンピタン末	1	g		朝食後*1	p.o	
						*1 最終特与から22日目まで特与		
1	1	デカドロン	6.6	mg	生理食塩液 50mL	15min	Div.	
	2	アリムタ	500	mg/m <sup>2</sup>	生理食塩液 100mL	10min	Div.	
	3				生理食塩液 50mL	5min	Div.	

**【特与開始基準】** ※アリムタ適正使用ガイド

項目	基準値及び症状
好中球	≧2000/μL
ヘモグロビン	≧9.0g/dL
血小板	≧100000/μL
AST 及び ALT	≦ULN×2.5
T-Bil	≦ULN×1.5
血清アルブミン	≧2.5g/dL
SpO <sub>2</sub>	≧92%
Scr	≦1.2mg/dL
Ccr	≧45mL/min
PS	0~2

**【特与量の増量基準】**

無し
----

**【特与量の減量基準】** ※アリムタ適正使用ガイド、添付文書より

アリムタ:	血液毒性	減量を考慮する値	アリムタ(mg/m <sup>2</sup> )
	好中球減少	≧Grade 4	前回特与量の75%
	血小板減少	≧Grade 3	前回特与量の75%
		≧Grade 3かつ出血を伴う	前回特与量の50%
非血液毒性	減量を考慮する値	アリムタ(mg/m <sup>2</sup> )	
	粘膜炎を除く毒性	≧Grade3	前回特与量の75%
	下痢	≧Grade3	前回特与量の75%
	粘膜炎	≧Grade3	前回特与量の50%
	Ccr	45mL/min以下	中止

**【特に注意すべき副作用と対策】**

<p>白血球減少、好中球減少…症状に応じ、内服もしくは点滴静注にて抗生剤の特与、G-CFS 製剤の使用を考慮（FN 診療ガイドライン、G-CFS 製剤使用についてのガイドラインに準じ対応）</p> <p>ヘモグロビン減少…症状に応じ、輸血を考慮（血液製剤の使用指針に準じ対応）</p> <p>血小板減少…症状に応じ、輸血を考慮（血小板輸血に関するガイドラインに準じ対応）</p> <p>消化器障害…悪心嘔吐にはアプレピタントの処方追加検討。下痢には高用量ロペラミド療法検討</p> <p>間質性肺炎…定期的な胸部 X 線検査と必要時に胸部 CT、PaO<sub>2</sub> 等の検査を行い、異常時は減量休薬を検討</p> <p>発疹…発現及び重症化を軽減するため、ステロイドの使用を検討する</p> <p>※当院作成の【外来化学療法施行患者における緊急時対応マニュアル】を参照すること</p>
--